



大神輿奉昇巡行

二百年祭を一年後に控え、例祭の神輿渡御祭で奉昇（ほうようかつぎ）巡行が実現。実に五十年ぶりの快挙です。神輿かつぎへの最大の課題であった人員の確保は、七月に発足した「小象山神輿会」が、同じく峰山の町内活性化を目指して本年発足した「峰山を愛する会」と共に町内外を問わずかつぎ手の募集に奔走、金峰神社の神輿方や企業有志、経ヶ岬・福知山・舞鶴の各自衛隊員など、各方面からのご参加を得て、当日は六〇名を超える人員が輿丁（うちよう）神輿のかつぎ手として加わって頂きました。「ワッショイ」のかけ声が終日町内に響き続け、神人一体を体感できる祭礼の復活を見た一日となりました。

のんびり、手づくり市、ちゅくり、みんなで作る市です。

こんぴら手づくり市

出展者募集中!!

毎月第3日曜日開催中!

朝10時～夕方3時頃まで

冬季(1月・2月)はお休みです
12/19 3/20 4/17 5/16
6/19 7/17 開催予定。

平成二十三年
御鎮坐二百年大祭

四月九・十日
御鎮座記念式年大祭 奉幣祭
吹貫お披露目行列執行
記念宝くじ 奉祝神賑行事
十月八・九・十日
記念例祭 神輿大巡行
神輿奉昇巡行 町内屋台総出動

TANG KONPIRASAN

「こんぴらさん」厄落としのクッキー

500円

KOMAMEKO

初穂料 各500円
好評お受け中

平成二十三年 祭行事のご案内

初詣

大晦日より終夜参拝
元日 御神酒 授与
正月縁起物多数
※元日午前零時より、
峰翔会（こんぴらさん応援団）が「甘酒」の無料接待を
ご奉仕いたします。

一月十四日（金）午前七時～
焼納祭（どんど焼）
二月 六日（日）十一時
節分 還暦初老祈願祭
節分祈願祭を二月第一日曜日に
執行します。
ご参列希望の方は、
地域にかかわらず
多数お申し込み下さいませ。

金刀比羅神社

〒617-0001 京都府京丹後市峰山町泉一六二二
電話 077-1620115
FAX 077-1621599

mail: info@konpirasan.com
http://www.konpirasan.com

平成23年の厄年（数え年）

平成5年生	19歳	女子厄年
昭和62年生	25歳	男女
昭和54年生	33歳	女子大厄
昭和50年生	37歳	男女
昭和45年生	42歳	大厄初老
昭和26年生	61歳	還暦

新年祈願 承り中

家内安全 心身健勝
商売繁盛 会社隆昌
男女厄年 開運厄除
合格祈願 学業成就
海上安全 大漁満足

例祭神輿渡御祭 宵宮祭に屋台展示も

大神輿大修理へ

十月十日午前八時、例祭神幸祭

りました。また神輿渡御祭には金刀比羅山したものが昭和五年に再建されており、以降今日まで大きな修繕は御される、九メートルにも及ぶ賀神社の杉若神楽、杉若太鼓が出されておらず、痛みも相当進んで長柄が取り付けられて出発準備が動、特に釜堀山は実際の巡行が十年ぶり、屋台で披露する芸能も金刀比羅新地の踊りが初めて登場しました。

本年も金刀比羅山（泉区）と春し、小西川大橋から杉谷へと入り、日山（二区上）が境内に一週間展

示され、九日には「宵宮祭」を開催、釜堀山も加わって展示屋台がライトアップされる中、初めて秋祭りに参加する民謡子供踊りを皮切りに各屋台のお囃子と杉若神楽、



釜堀山 新地芸妓衆の披露



峰山子供踊り 初参加

杉若太鼓の奉納披露が行われ、最後に新地の芸妓さん方の踊りが披露され、大層な盛り上がりを見せました。

当社大神輿は丹後大震災で倒壊したものが昭和五年に再建されており、以降今日まで大きな修繕はされておらず、痛みも相当進んでいました。修理を手がけるのは京都市内の飾り金具師で、明年の例祭まで預かってもらうため、クレーンでトラックに積み重ねられていきました。

来年十月の二百年祭記念例祭に

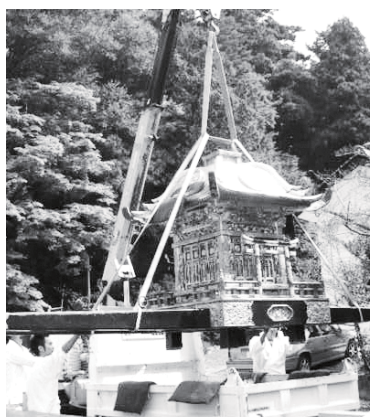
泉町屋台蔵新築

泉区山屋台の金刀比羅山を納める収蔵庫が境内に建設されました。

山車屋台は巡行前に組み立て、終わると解体して収納されていますが、これを長年繰り返し傷みの原因にもなり、組んだままで納められる蔵の建設が検討されましたが、この夏より神輿蔵に近い場所ので建築工事にかかり、本年の秋祭りを前に竣工、巡行を終えた屋台が収蔵されています。



要望があれば屋台の見学もしていただけるため、神社に新たな見所が一つ加わることとなりました。



は、装いも新たな姿で戻ってくる予定です、記念行列の象徴となることと期待されています。

新嘗祭並に金刀比羅会会員繁栄祈願祭 併せ紅葉祭 齋行

今年の紅葉祭は十一月二十三日 産品市も終日賑わいました。の祭日に新嘗祭並に金刀比羅会繁栄祈願祭と併せて執行しました。

当日は天候が懸念されていましたが、気温は低くても雨にはたたられず、主役の紅葉も見事に色づき一番よい状態での開催となりました。

午前には山上本殿前で、紅葉祭特別祈願の神札を頒ち、ふるまいのバラ寿司には四百名が行列をつくり、午後には石段下で、よさこい踊りのお披露目やコッペ蟹の特売などが催され、温かいうどんやぜんざいなどの各種模擬店や地場



各位へお頒ちする神札と御神酒にご祈願をお修めいたしました。

月例 こんぴら手づくり市

京極家繁栄祈願祭

十一月六日、旧峯山藩京極家ご当主京極高幸様が峰山へご帰省、当社で峯山京極会や旧士族会の共同社、神社総代等が参列して、京極家繁栄祈願祭を執行しました。その後、中山泰市長も同席される中で懇親会を開催、地元峰山を

あげてお殿様のお国帰りを歓迎することが出来ました。



昨年十月に始まってから毎月開催を重ね一年を迎えました。

毎回必ずご参加される方など出展者の顔ぶれも定着してきており、「他の場所にはないこんぴらさんの雰囲気、気が入っています。」との声も聞きます。段ボールアートや、特別企画のワンデイカフェ、やさしいのおへや、ミニコンサートなども開催し、神社境内の雰囲気



気を味わってもらおうと屋外開催としていたので、天候の影響が大きく、雨天時には屋内開催を行うなど、実行委員が工夫を凝らして回を重ねていて、ゆっっくり、のんびり、長く続けていくことを目標の一つに開催しています。